

東葉高速鉄道の運賃値下げを求める陳情書

今、船橋市民は、急激な物価高に加え、電気料金や、連続する値上げ攻勢の中、生活を守るため、厳しい経済状況を強いられています。

東葉高速鉄道は、八千代市、船橋市の市民と都心を結ぶ大事な交通機関として利用され、コロナ禍でも、鉄道会社は、2010年以來黒字経営を継続しています。しかし、「勝田台」駅と「西船橋」駅間を「京成電鉄」と比較するとその運賃は2倍もの格差があります。北総鉄道の運賃が「値下げ」されたことで、東葉高速鉄道は今や「日本一高い運賃」鉄道となっています。

千葉県知事、先賢、八千代市の市長とともに松戸市長も国交省に要請したことが報じられています。建設の際の3000億円の借入金を低金利への「借り換え」など、国の行政支援を求め、「運賃値下げ」を実現していただきたく、以下の陳情をお願いいたします。

1. 東葉高速鉄道の運賃を京成電鉄の運賃と同程度に値下げしてください。
1. 通学定期の割引率を拡大して、父母の負担を軽減してください。